

## 先進シーズ研究への研究助成 第2回イムラ・ジャパン賞（IMRA JAPAN Award）応募要領

### 1. 研究助成の趣旨

私どもイムラ・ジャパンでは、「人類の未来に貢献する」テーマを設定し研究開発を行っております。企業として、このようにニーズからのアプローチを行うと共に、世の中に広くシーズを求め、我々企業側の知見と融合させ「人類の未来に貢献する」ための活動にも取り組んでいきたいと考えております。研究機関や研究者の方々の先進的な研究は、先進的であればあるほど企業側の理解と賛同を得ることが難しく、産学の連携の実現までには困難が伴うことも事実です。イムラ・ジャパンの理念は、「サイエンスとテクノロジーの調和的発展により、人類の未来に貢献する」ことであり、研究者の方々の先進的研究(サイエンス)を事業化(テクノロジー)するためには、研究初期の段階から企業側が理解できる仕組みが必要であることを強く認識しております。そこで私共では、将来事業化の可能性の高いシーズ研究に対し「イムラ・ジャパン賞」の形で研究助成させて頂き、その研究が進んだ場合には、企業による事業化を通して「人類の未来に貢献」できるよう、以下のように研究助成をいたします。

### 2. 助成の名称「第2回 イムラ・ジャパン賞(IMRA JAPAN Award)」

### 3. テーマ公募分野

人類の幸福に資する様な面白い研究（物理、化学、材料分野）

- ・ 非連続的なイノベーションをもたらす研究
- ・ 思いもよらない発見を契機とした研究

### 4. 助成金等

- ・ 助成金額は、1件あたり100万円を上限とします。（申請金額を勘案し決定します。）
- ・ 助成決定時期:2018年1月下旬
- ・ 給付時期:2018年2月末日
- ・ 助成対象期間:2018年4月1日～2019年3月31日

### 5. 助成件数

3件を予定

### 6. 応募資格

大学、研究機関に所属の研究者または個人の研究者

### 7. 募集期間

2017年9月19日～2017年11月20日（事務局必着）

### 8. 応募方法

- ・ 所定の応募書類に必要事項を記載の上、郵送またはEmailにてお申込みください。  
※応募書類の書式につきましては、弊社ホームページへの掲載も行っております。  
応募書類の書式: <http://www.imra-japan.com/research/award02.html>
- ・ 応募書類には、応募者または第三者に帰属する機密情報を記載しないでください。
- ・ 応募書類は本選考以外には使用しませんが、論文別刷を含め書類一式の返却は行いませんので、あらかじめご了承ください。

### 9. 選考方法と選考結果の通知および授賞式

- ・ 事務局および学識経験者による選考委員会にて選考いたします。
- ・ 所定の応募書類、資料に加え補足資料等の提出や面接を求めることがあります。
- ・ 選考結果は決定後速やかに応募者へ書面にて通知いたします。
- ・ 受賞者につきましては、弊社にて授賞式を執り行います。  
その際、受賞テーマについて10分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。

#### 10. 助成決定時の義務・条件

- ・ 選考の結果、助成対象者となられた場合は所定の「助成承諾書」を提出ください。
- ・ 助成対象期間終了日までに「研究報告書」および指定の「経費内訳明細書」を提出いただきます。また、その他必要に応じて研究の進捗状況または当該報告書について詳細事項をご説明頂く場合もありますのでご協力ください。
- ・ 助成金の使用にあたっては、経済性・効率性を十分に考慮した上で、適切な経理処理を行ってください。適正な使用について確認するため、助成の対象となった取引に関する請求書や領収書などの提出を求める場合があります。なお、助成金を目的外使用など不正利用したと事務局が判断した場合には、全額返金頂きます。
- ・ 助成対象者が研究成果の産業応用など事業化を希望される場合、協力させていただきます。
- ・ 当助成による研究成果を公表する際には、「イムラ・ジャパン(株)からの研究助成による」旨の記述を御願いたします。

#### 11. 助成金使途

- ・ 研究又は活動計画等の遂行に直接必要な経費を対象とし、謝金、旅費、備品費、印刷費、消耗品費、通信費等を含むものとします。ただし、原則、当該研究又は活動に従事する方への人件費は、助成の対象外とします。
- ・ 助成金の使途は、原則として、助成決定時の支出計画の通りをお願いいたします。研究を進める過程で、助成金の使途を変更する場合、または助成対象の研究内容に重要な変更が生ずる場合は、速やかに事務局に連絡してください。必要に応じて「計画変更願」および補足資料等を提出いただきます。

#### 12. 研究成果の帰属

研究成果は、個人に帰属します。

#### 13. 個人情報の取り扱い

応募頂きました書類の個人情報は、個人情報保護に関する法律に則り適正に管理いたします。

#### 14. 応募書類データの入手、問い合わせ、応募書類送付先

〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2 丁目 3 番 6 号

イムラ・ジャパン株式会社 第 2 回イムラ・ジャパン賞 担当 高田、佐口

電話番号:011-898-7412 メールアドレス:award@imra-japan.com

※本応募に関する御問合せ、応募書類送付につきましては極力電子メールにて御願いたします。

#### 15. 運営企業 <事務局>

イムラ・ジャパン株式会社

#### 【イムラ・ジャパンのご紹介】

イムラ・ジャパンは、「サイエンスとテクノロジーの調和の取れた発展を通して人類に貢献する」ことを目的に、1990年11月に設立された研究・開発機関です。触媒化学を原点に、ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野及びエネルギー分野を主な研究開発領域としてきましたが、使命(=人類への貢献)を全うするためには、さらに新しい領域=フロンティアへ踏み込まなければならないと考え、国内外に新しいテーマ、パートナーを求めています。

- 自然科学分野に関する調査・分析・研究・開発とその受託
- 資本金：30 百万円
- 主な取引先：アイシン・エイ・ダブリュ(株)、アイシン・グループ会社等
- ホームページ：<http://www.imra-japan.com/company/index.html>